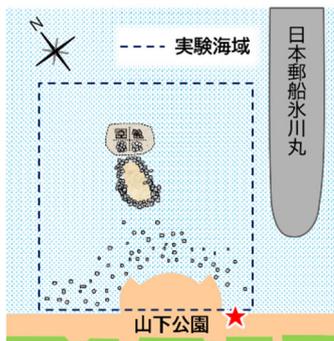


## 「公民連携による豊かな海づくり」の記念サインを 山下公園に設置しました

横浜市とJFEスチール株式会社は、『公民連携による「豊かな海づくり」～鉄鋼スラグ製品による海域環境改善の実証と環境教育に向けた取組み～』を連携して実施しています。

この取組は、土木学会主催の「令和3年度土木学会環境賞(Ⅱグループ)」、一般社団法人サステナブル経営推進機構主催の「第5回エコプロアワード国土交通大臣賞」を受賞<sup>※1</sup>しました。

これらの受賞を契機に、山下公園前海域における豊かな海づくりの取組や成果を多くの方々に知っていただけるように、共同研究を実施した山下公園前海域に面するバルコニー付近に記念サインを設置しました。



設置場所



記念サイン(令和5年9月設置)



JFEスチール株式会社専務執行役員 丸山 隆 様(右)  
横浜市環境創造局環境科学研究所長 古谷 智仁(左)

※1 本取組の「令和3年度土木学会環境賞(Ⅱグループ)」受賞については令和4年7月11日、「第5回エコプロアワード国土交通大臣賞」受賞については、令和4年9月8日にそれぞれ記者発表しています。

### 公民連携による「豊かな海づくり」について



山下公園前の海中

横浜市とJFEスチール株式会社は、山下公園前海域において鉄鋼スラグ製品<sup>※2</sup>を使用した浅場<sup>※3</sup>を造成し、海の生き物がすみやすい環境づくりの共同研究(裏面参照)を行ってきました。その結果、水をきれいにする生き物がすみつき、多くの魚が集まるなどの成果が得られました。共同研究で得られた成果はイベントや展示会等での普及啓発活動にも活用しており、小学校などへの環境教育出前講座、博物館や大学、市民対象の講座など、環境教育にも力を入れています。

※2 鉄鋼スラグ製品とは…鉄鋼製造工程において副産物として生成したスラグを加工した製品

※3 浅場とは…海や湖の岸、川の瀬などで、水深の浅い場所



#### お問合せ先

環境創造局環境科学研究所長 古谷 智仁 Tel 045-453-2550

裏面あり

## 【参考】

### 共同研究の概要

山下公園前に広がる海は、浅場においては良い環境が保たれていますが、海底付近はヘドロ(有機物を多く含む泥)が堆積しており、夏場には著しい水質の悪化がみられます。そのため、生物の産卵場や育成の場としての機能が失われた状態となっています。

共同研究では鉄鋼スラグ製品を用いて磯場(生物附着基盤)を造成することで、生物生息環境を改善し、海域が本来持っている生物による水質浄化能力の回復を図りました。また、鉄鋼スラグ製品を活用することで天然資源を使用せず、資源循環や環境保護にも寄与しています。



共同研究の実験海域

### 共同研究の成果

実験開始直後からヒトデやナマコなどの生き物が確認され、その後も生き物の増加が確認されています。

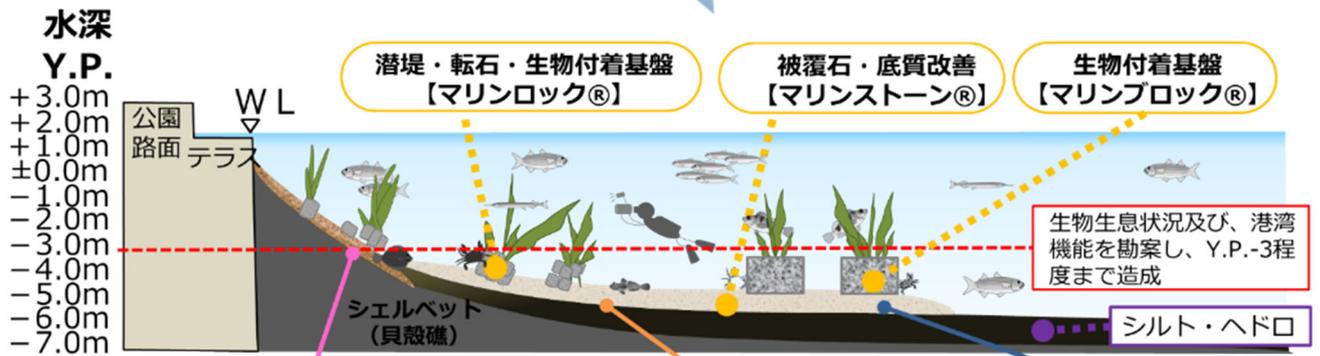
調査の結果、共同研究の期間においてろ過性生物(二枚貝やホヤなど)によるろ水量を推計したところ、1日当たり8,400kL(25mプール換算で17杯分)の海水をろ過していることが推計されました。

## 実験前



平成25年10月撮影(開始前)

## 実験後



平成27年2月撮影